

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区） 第5回会議
開 催 日 時	令和2年8月19日（水） 午後7時00分 開会・午後8時35分 閉会
開 催 場 所	二本木公民館 1階 大会議室
議 長 氏 名	近藤勝美会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）委員 岡崎幸子、川島世利雄、近藤勝美、中村隆、羽石未樹、古谷圭、 水村由高、村杉美和、山口達也、吉川清
欠席委員(者)氏名	後藤賢治、中村智洋、野崎皓布、服部龍児、馬場準、濱邊一幸
説明者の職氏名	教育部参事兼学校教育課長 北野晃 総務部公共施設マネジメント推進課長 平沼宏之 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長挨拶 3 事務局紹介 4 議 事 (1)「新たな学校のイメージ」に関することについて ①新しい学習指導要領 ②新しい学校のイメージについて（他市事例紹介） ・事務局説明 ・質疑応答 (2)「統合の理由」に関することについて 小学校の統合について 5 閉 会 公 開
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	10名

配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・宮寺・二本木地区 学校統合地区検討会議について ・資料５－１「小学生の保護者の方へ 新しい学習指導要領」 (文部科学省リーフレット) ・資料５－２「これからの小・中学校施設」 (文部科学省委託事業事例集・小学校部分抜粋) ・資料５－３ 宮寺・二本木地区学校統合地区検討会議 令和２年度 日程・会場(案) ・資料５－４ 入間市公共施設マネジメント学校統合地区検討会議 (宮寺・二本木地区) 意見書(集計結果)
関係部局職員氏名	<p>教育部長 新見輝明 教育部次長 片寄貴之 教育部参事兼学校教育課長 北野晃 教育部副参事(教職員指導担当) 伊藤浩二 教育部教育総務課長 村田雄一</p>
事務局職員職氏名	<p>総務部長 高山勇 総務部次長 浅見泰志 総務部参事兼公共施設マネジメント推進課長 平沼宏之 総務部副参事(公共施設マネジメント担当) 新屋朋徳 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士 総務部公共施設マネジメント推進課主査 木戸康仁 総務部公共施設マネジメント推進課主任 磯田純文</p>
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

- 1 開会(午後7:00)

- 2 会長挨拶

- 3 事務局紹介

- 4 議事
 - (1)「新たな小学校のイメージ」に関することについて
 - ①新しい学習指導要領
 - ②新しい学校のイメージについて(他市事例紹介)
 - ・事務局説明
 - ・質疑応答
 - (2)「統合の理由」に関することについて
小学校の統合について

- 5 閉会(午後8:35)

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
	<p>（委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。）</p>
	<p>(1)「新たな学校のイメージ」に関することについて</p>
委員	<p>学校での学習は学習指導要領に沿って行われるため、なかなか個別には変化させられないとの話だが、個別の学校についていうと、例えば狭山小学校では、農家の方にボランティアに来てもらったり、ふるさと祭りなどを地域の方々に応援してもらいながら授業を行うなど、地域の方と密接な取組をしているが、どこまでが学校や市の判断でできる範囲なのか。</p>
関係部局	<p>狭山小学校は味噌づくり、宮寺小学校は田植えを行っていることなどは存じ上げている。そうした活動は、総合的な学習の時間または特別活動の中の体験活動で実施をしているものである。通常の国語や算数といった教科とは異なり、社会や理科なども関わる教科横断的という取り組みである。最終的には学校で教える内容ということとなり、校長の責任において編成、実施するものとなる。</p>
委員	<p>今後、統合される新しい学校についても、こうした地域との結びつきのよきような取り組みは配慮されるという感覚でよいか。</p>
関係部局	<p>これからの学校というのは、これまで以上に地域の中心的な役割を担うことが求められるため、地域の方々との連携というのは不可欠であると考えている。現在も地域の方々にたくさん応援していただいているように、地域とのつながりは今後も極めて大事なことであると思っている。</p>
委員	<p>宮寺小学校は田植えを学年行事で行っていたが、英語の授業が加わり授業日数が変わったため学年行事を失くすこととなった。統合した時にどういった形になるのかはまだ分からないか。</p>
関係部局	<p>現時点ではまだ分からない。ただ、地域と連携を大事にしながら進めていこうと思っている。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	学校判断という形か。
関係部局	その通りである。最終的には校長の判断において教育課程を編成するものである。
委員	資料 5-2 で、様々な小学校の例を紹介されているが、既にその施設が建設されてから 10 年以上経っているものが多いと思う。その後の教育の内容の変化や児童数の変化に上手く対応できているのか。あるいはこの計画を導入した時は建設会社やゼネコンなどがコンペに勝つためにかなり突拍子もないようなアイデアを盛り込んだということがあるのではないか。こうした点について、10 年が経過したところで施設が活用されているのか、施設が回っているのかどうか、ということが分かれば教えていただきたい。
関係部局	施設が上手く活用されているかどうかという資料は現在持ち合わせていないのでお答えできない。追跡調査というのは難しいのではないかと考えている。今後、新しく統合される学校に対してハード面の様々なアイデアなどが盛り込まれると思うが、施設を建てた後、ある程度先の大規模改修が行われるまでは、上手く回るものを導入していかなければならないと考えている。
委員	以前にも話に出たが、せっかく統合するのだからいい学校を作りたい、という思いを皆さんお持ちだと思う。その場合に、宮寺小学校と狭山小学校が統合するのだから、両方の学校の良さを合わせたもの、言い方は難しいが田舎なので自然が多いとか、地域の住民と密接であることを活かした小学校を作るとか、具体的なイメージはあるか。
関係部局	現時点で統合した校舎がこうなれば良いという具体的なものはないが、やはり地域の特色に合うものができればと考えている。統合して、こんなに素晴らしい学校ができて良かった、と思えるような学校ができるといいなと強く思っている。

発 言 者	発 言 内 容
委員	統合して作る新しい学校に対して地域の皆さんから意見を募ったりするという考えはあるか。
関係部局	新しい学校はこのようしにしたらどうか、ということか。
委員	学校に対する意見を集約して反映させられるような場所というものはあるか。
事務局	今の質問は、ハード面・ソフト面の両面に対してのものと思う。今後、実際に小学校の建設ということとなった場合には、地域の皆さんやPTAの皆さんなどと対話を進め、皆さんの希望が全て叶うかどうかという点はあるが、話合いの中で施設を作っていくものと考えている。
委員	具体的にどの範囲まで意見を聞いていただけるのか。例えば、通学する範囲が広がると地域の中間に作るとしても、宮寺小学校寄りだったり狭山小学校寄りだったりする。とても遠くなる家もあり、行事などで保護者が歩いて行ける距離ではなかったとすると、車で行きたい場合は近くに車を停めるスペースがあるか、学校に車を停めるスペースはできるか、ということが気になる。大きさや面積などの希望は考えていただけるのか。場所や大きさというのは市で決めるのか。
事務局	敷地については、地形など様々な面で判断することとなるが、現時点で市としては2万㎡くらいを予定している。駐車場が大きくとれるか、学校をどの大きさで建てるかなど具体的なところは今後詰めていくことなので、現段階では詳しいことはお答えできない。
委員	2万㎡というと、例えば今の狭山小はどのくらいなのか。
事務局	第2回会議の説明資料を参照いただきたい。狭山小の敷地面積は21,476㎡になる。2万㎡というと今の狭山小と同程度である。
委員	狭山小の校庭は市内でも一番広い方だと聞いた。先ほど委員から質問があった、要望をどのくらい聞いてもらえるかということについては、用地を

発 言 者	発 言 内 容
	<p>買えるかどうかということに係ってくることで回答しにくいと思うが、要望として通学範囲は広がるが集まりやすいようなものにしてほしい、ということをもとめたと理解してよいか。</p>
委員	<p>その通りである。</p>
委員	<p>今の段階では地域の意見がどのように反映されていくのか分からないが、意見があったことは受け止めていただきたいと思う。先程、施設の面と教育活動の面についての説明の中で、今後の学校教育がこのように進んでいくのではないかという内容もあったと思う。今、世の中が目まぐるしく動いている状況なので必ずそうなるとも限らないが、そういう方向へいくだろうというお話だった。そういう意味で 10 年後の学校はその時の時代ニーズに合った最先端のものになるだろうということをイメージしておいてよいか。</p>
関係部局	<p>教育の内容については国の基準に沿って行うものである。施設をどのようなものとするかは別問題となる。良いものにしていきたいというのは先ほど申し上げた通りである。</p>
委員	<p>統合した場合、1 クラスあたりの人数はどのようになりそうか。</p>
関係部局	<p>クラスの人数の基準についてのお答えでよろしいか。</p>
委員	<p>例えば小学校を大きくすることと 1 クラスあたりの人数を増やすこととは必ずしも同じ話ではない。少ない人数で授業をしたいという考えもある中で、統合した場合に 1 クラスあたりの人数は今と比べて増えるとか減るとかイメージはあるか。</p>
関係部局	<p>学級編成というのは国の基準・県の基準に基づいているので、10 年後の学校の状況について現時点でお答えすることはできない。統合する時期の児童数の見込みは、令和元年度の推計では宮寺小学校が 211 人、狭山小学校が 419 人である。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	統合すると児童の数は当然増えると思うが、1 クラスあたりの人数というのは全体が増えたら増やさざるを得ないのか、今後の教育を考えると現在とそれほど変わらない方がいいのか、増やすことができないのか、その辺はどうか。
関係部局	先ほど申し上げた通り学級編成は国や県の基準に沿ったものとなる。統合したからといってクラスの人数を変えることはできない。先ほど説明した少人数というのは、少人数学級ではなく少人数学習である。例えば1 クラスを二つに分けて学習を進めるものであり、そうした場合に教室の形態として小さな部屋があると授業が行いやすい場合もあることをイメージしたものである。
委員	統合することによって、例えば児童1人あたりにかける指導が手薄になることはないか。教育の方向として今は50人学級ということはないのか。
関係部局	現在は、最高でも40人学級である。
委員	そういう意味では、今の方向としてもわりと手間をかけるということか。公共施設マネジメントの話というのは学校に関するコストというより、設備に対するコストの話ということで理解してよいか。統合することによって1人当たりの児童にかかる指導が手薄になるということはそれほど考えなくてよいのか。
関係部局	そうしたものと考えている。
委員	この件については、今後、学校を作っていく時に地域の方と話しなければならぬ内容と思っている。議論はここまでにしたいと思うが、今後もご意見などがあれば、事務局に伝えていただければありがたい。
委員	(2)「統合の理由」に関することについて 我々は小学校の統合について事務局から資料の提供を受けて意見交換をし

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>ているわけだが、前回の会議の時に、統合自体について委員がどのように考えているのか、意見をいただくようお願いした。この検討会議は、小学校を統合することに対する課題についての意見交換であるが、一人ひとりが統合についてどのように考えているのか意見を述べていただいて、会議の進行の参考にさせていただきたいと思う。今回は、前回会議から日にちが開いてしまったので、先般事務局が皆さんに書面で意見の提出をお願いし、意見を資料 5-4 としてまとめてあるが、是非、この場でどのようなことでも構わないので統合に関する思いを一人ひとりお聞かせ願いたい。</p> <p>小学校の統合について親の視点から考えた時に、中間地点に学校ができた時の一番遠い場所から通う子どもの登下校が心配である。狭山台に住んでいるが、今は学校まで 10 分強である。通学班で行くと歩く間隔が少し開いてしまったり、歩くペースが遅い子どもでてきてしまう。逆に早い子どもでてきてしまう。バラバラで通学する子どももいる中で、大きい道路を渡るの大人が見守っていないと危ない。新しい学校の場所はまだ決まっていないとのことだが、国道 16 号を横断する時に横断歩道を通らせるのは親からするとあり得ないのではないかと思う。一つしかない歩道橋で賄えるのかという部分もある。冬は暗くなるのも早い。夏は今のように非常に暑い中を 30 分以上かけて通っている子どもおり、朝からぐったりしている子どもよく見るので、統合して通学距離が長くなる場合はスクールバスのようなものがあれば安心して通わせることができるのかなと思う。既に計画で地区の中間地点と示されていることについて今更変えてほしいという話でもないが、登下校を安全にできるということが親からすると第一である。</p>
委員	<p>統合することは別に反対ではないが、小学 1・2 年生のように小さい子が登下校する上で大変な問題を抱えているのではないかと思う。しかし建物の問題や色々な問題があるとすれば統合もやむを得ないのかなと思う。様々な問題への対処を万全にしていくことが大切ではないかと思う。狭山小学校と宮寺小学校を統合して新しい学校をつくる場合に、1 年生から 6 年生まで全員がまとまって新しい学校に行くのか、1 年生は新しい学校に行き 2 年生から上の学年の子は狭山小学校と宮寺小学校に行くのか、という問題も多少あるかと思う。現在も狭山小学校の教育方針と宮寺小学校の教育方針は、地域も活動も含めて多少の違いはあるのではないか。統</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>合した場合には教育活動の統一も必要と思う。新しい学校ができ直ぐに宮寺小学校の子どもたちと狭山小学校の子どもたちがうまく交流できるかということも気がかりであるので、統合までの準備は学校の交流ということも含めて何年もかかっていくようなことだと思う。子どものことなので慣れていかなければならないと思う。そういうことで教育問題も学校の登下校の問題もハード・ソフトの面で沢山あると思う。その辺も含めて少しずつ検討していくべきではないかと思う。</p> <p>私は1回目から5回目までこの検討会議に参加しているが、その中で現場に近いお子さんをお持ちの保護者の思いがこの会議には伝わっていないように感じる。また、市長が代わるような話も伺っているが、今度の新しい市長の意向なども熟知した上でこの会議を進めていくのか。見直しをする点があれば見直しをしていただきたい。教育内容は専門家の先生方にお任せするのが妥当かと思う。人口割合や施設の面積についての意見もあり、2028年度においては宮寺小学校と狭山小学校を合わせた児童数が471名と予測しているが、そうしたこととあわせ、統合する上では宮寺小学校と狭山小学校の教育のあり方を検討してほしい。今までの検討会議で新しい学校の核心に迫る具体的な草案や学校用地などについて意見交換ができないので、検討する上でも迷いが生じてしまう。検討に必要な深い内容をなるべく早くこの検討会議に提示していただきたい。児童の保護者の意見をもっと集めていただき、検討会議にあてていただきたい。</p>
委員	<p>統合に関して、公共施設マネジメントの事業計画の中に位置付けられているために感じることもなのかもしれないが、小学校はハコモノのコストとして考えない方がいいと考えている。今後高齢化を迎えて財政の問題が出てくるが、財政の問題を解決するのはこれからの子ども達だと思うので、教育に投資するというのが一番大切である。投資は財政の関係で減らしていかないといけないが、人材育成という教育機関に対する投資というのは一番に考えていかなければならない。その中で単純に小学校を一つ減らすとハコモノが一つ減るからその分コストが浮くという議論でいいのだろうかと思う。このような検討会議を行っているのは、市は小学校という教育機関を特別に考えているからだと思うが、そうした意味で小学校など教育機関を他の公共施設と同列で考えていていいのだろうかと感じている。統合</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>やむなしという結論なのか、或いは再考の余地があるのか。結局、統合するにしても統合するからいい学校を作りたいというのはあると思う。しかし実際に統合してから何年も経たないと結論というのは出てこない。非常に長い期間、行政・住民・学校関係者など多くの人が携わって良いものにしていかなければいけない。現在入口となっているハコモノに関する議論だけでは難しい話なので、思いをつなげていかなければならない。長期間を要する問題だということを行行政だけでなく住民側も認識して、そこに参加していくようなものができるといいと思う。検討会議がこうした役割の一つを果たしていかなければいけないと考えている。</p> <p>新しく学校を作ったならそれがその先何十年も使い続けることになるので、今だけのことを考えて作るのではなくて何十年先に途中で色々なことが変わってもアグレッシブに変えられるようなスタイルが必要。先ほどの駐車スペースの話にしても、今後はおそらく保護者が児童の送迎を行うことなどもあると思う。例えば、不登校の子がいた場合にその子だけで過ごせるスペースがあり、みんなと時間をずらして少しずつ学校に行けるようになるといい。後々校舎の建て増しをして狭くてごちゃごちゃさせてしまうのではなく、この先どういうことがあるのかを良く考えて、子どもの人数のことももちろんだが、何十年先も保っていけるような学校にしていければいいと思う。場所のことで妥協しなくてはいけないのであれば、中身を充実したいと思う。</p>
委員	<p>学校統合というのは教育環境の充実が第一だと思う。そのあとに学習内容や学習形態といった設備の充実だと思う。実際に設計が始まった時にアンケートを取って住民の声を反映させていくことも大事である。新しい学校は、学校だけではなく地域の方達にも開放される部分があることも考えた方がいい。宮寺小学校も狭山小学校もそれぞれの歴史があり、地域にいろいろな宝物がたくさんあるので、その辺も含めて考えていきながら、このような会議ばかりではなく、実際に進めていく中で多くの声を聞けるような小さな会議があってもよいのではないか。こうして話していても掴めない部分もあるので、実際に統合に向けた作業が動き出した時にもっと声が出せるような場所づくりも必要だと思う。この資料にいい例が出ているが図だけでは分からないこともあるので、もし可能であれば見学を行うとい</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>うように実践の部分も必要ではないか。その方がもっとイメージがわくのではないか。そのような学習の場も設けてほしい。</p> <p>委員になるまでは宮寺小学校も狭山小学校もそれぞれが存続し続ければいいなと思っていたが、第2回会議で市の財政・少子化という背景があるということで、統合はいたしかたない状況だということを理解した。これを未来志向で児童のためになるということで前向きに見て、今回の資料を見させてもらってワクワクしたが、このような環境で教育を受けることができる児童は幸せではないかなという気持ちになった。また、学習指導要領も我々の頃とは違う指導要領ということで、未来の子どもたちの目線で考えてあげるといいと思う。この会議だけで終わることなく、今後も市と住民と話し合いを続けて我々の要望をここまで叶えられてほしいという考えもあるし、体験型の宮寺小学校の田植えや狭山小学校の地域とのつながりというのも、我々もここだけで終わらないでずっと携わっていければいいと思う。先生方も参加されているので協力を仰いで進めていきたいと思う。自分が一番の問題として考えたいのは通学の問題。国道16号を渡ることは避けられない。今の状況より通学時間がかかるというのは確実なので、いかにギリギリまで事故のリスクを減らせられるか、一番弱い人の立場になって考えたい。冬至の日が短い時に遠隔の所に下校することを想定すると4時半位にはもう真っ暗になってしまうので、こうしたことも考えて歩道などのハードの整備や応援する団体などに協力を仰ぐといったことを進めていくことが必要と感じた。</p>
委員	<p>統合に関しては、子どもたちは一度学校に登校してしまえばもうその中の生活であり、学習を考えると統合することによって学習の機会が広がるというのは非常に大きいと思う。今までの検討会議の中でも統合してある程度規模がある学校として、規模を活かして教職員を充実したり、色々なことに対応できるような設備をもったり確保できていいと思った方も多いかと思う。問題点はやはり通学の問題なのかなと思う。私も最初はスクールバスとか、ピンポイントで遠い所の子ども達をピックアップして送迎するという事も考えたが、色々な研究によると、ある程度運動する方が頭の成長などにいいということがある。新しい学校がどこにできるかは分からないが、一番通学距離の長い子は3kmくらいとなったとしても、逆にそ</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>のくらい歩いた方がいいのかなとも最近考えるようになった。人それぞれ様々な意見があると思う。早く「新しい小学校はこの辺りにできます」「周辺の道路はこういう整備をします」ということを示し、残された問題は遠くの方からどうやって安全に通うことができるのか、ということ議論できるよう計画をスピードアップさせて、ある程度具体化してから実際に小学生やこれから小学校に入るお子さんをお持ちの方、あるいは他の方でもご意見を伺うといったように取り組んでいただければいいと感じている。</p> <p>やはり場所が決まらないと前に進まない話の方が多いのではないかと思う。色々大変な問題ではあると思うが、より具体的な話を進めるには場所のことは大切かと思う。安全面を考慮しながらだいたい場所はあの辺りかなと検討はつくが、子どもたちが一番安全に通える環境になってほしいと思っている。10年後の話なので、今の段階でPTAに投げかけてもなかなか反応がない。やはり自分のこととして受け取れないのが正直なところである。今後、統合に向けた作業を進めていくにあたって当事者である親達の意見というのが一番だと思うので、段階を経て皆さんの意見を聞く場所を設け、回数を増やしながら地域みんなで学校を作っていくというスタイルで進めていってほしいと思う。</p>
委員	<p>皆さんのご意見は本当にもっともだと思う。私は最初にこの会議で公共施設の統合の話が出た時になぜ統合しないといけないのかと思っていた。私は宮寺小学校出身で現在は狭山小学校区に住んでいるため、両方の様子が分かるのでそのように思った。以前、都幾川村の大柵第二小学校という所で授業をやったことがあり、当時は1年生から6年生まで全校合わせて21名であった。そこで校長先生と色々話した時に「ここで給食をみんなで食べるんですよ」と、今のこの会議室より小さい給食を食べる部屋があって、歯ブラシも21本立っていた。その時は、こういう所もほのぼのとしていいなと思ったが、やはり子どもが減り、色々な子どもと触れ合える機会が減っていくということが進み、その後社会に出ることを考えると、やはり財政の問題が一つではあるが、様々な機会という部分では大勢の子と出会うことが大事かなと思った。実際、大柵第二小学校はその次の年にもっと大きな学校に統合となってしまった。おそらく何百人かの児童</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>がいる所にその 21 人が入ったと思う。その子ども達にとっては不運だったのかなという気もする。財政の問題や少子化の問題で先ほどから統合やむなしとの意見もあったが、統合しなければいけないのであれば、やはりこういうものを作って良かったねというくらいの、入間市が最先端事例になるくらいのいい学校にして、地域の人が支えながらいい学校を作って子ども達に大きなプレゼントを残した方がよいのではないかと。今の少子化・財政問題をこの地域は学校を新しく作るというチャンスとして捉えた方が結果的に子ども達に良いものを残せるのではないかと思う。こうしたことから統合するならしっかりしたものを作ろうという気持ちでいっぱいである。</p>
委員	<p>マイナスのような意見の部分がとても多かったと思うが、もし実際統合になったらどんな良いことがあるかということを考えるのもいいと思う。プラスの方で、統合したら良いこともたくさんあると思うので、話し合いの中で出せればと思う。</p>
委員	<p>その通りだと思う。実際に意見が反映されるかどうかということは具体的な話になってからだと思うが、例えば今も宮寺小学校に通う子はセンターラインのない道の端っこを歩いて通って来ている。地域としてはせっかく新しい学校を作るのであれば「ちゃんと歩道をつけてください」「土地を少し工面してもらって歩道や標識をつけてください」というような要望を出していくべきだと思う。二本木の一部の道路は以前、本当に通学路とは思えないくらい狭い歩道だったのが周辺の皆様のご協力幅広い歩道を作ることができたので、今の宮寺小学校の近辺でできないはずがないと思う。こうしたことについて今後検討会議で意見交換を進め、こうしたら子ども達にとって良くなるのではないかという良い所もどんどん出し合っていければと思う。学校の統合は地域にとって難しい問題であり「統合の意志は変わらないか」「見合わせはないのか」というような意見もある。今後、市長が代わるという話はあるが、前提条件としては統合という方向性は今後も外れることはないということによいか。</p>
事務局	<p>市長が辞められることに伴って計画の見直しも必要になるのかどうか、というような質問やご意見があったかと思う。我々にしてみれば次にどうい</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>った方が市長になるかということはまだ全く分からないが、統合は市の計画で位置づけているものであるため、この計画を着実に進めていくというのが我々の使命だと思っている。</p> <p>これまでの意見交換で、統合は積極的にやるべきという意見、統合はやむなしという意見があるが、統合に向けて進んでいくというのが全体的なご意見だと思う。今後、学校をいいものにしていかなければならないという思いが皆さんから伝わってきた。実際に今後の進め方という部分に関しては、本日の皆さんの意見の中から協議していくことを抽出していただければと思う。ここにお集まりの委員の皆さんが考えていることは「どこに建てるのか分からないと、いいものを提案していこうにもなかなか難しい」ということだと思う。相手のあることなので市の担当も大変な思いをしながら作業を進めていることは重々分かっている。ぜひ実現に向けてご尽力いただければと思う。次回検討テーマというのは事務局の方で考えていただける形でよろしいか。</p>
事務局	<p>只今皆様のご意見を伺ったので、事務局でまとめた上で今後のテーマについて協議させていただければと思っている。</p>
委員	<p>このあと今後の日程の説明があるかと思うが、どこに小学校の土地ができるか分からないと国道 16 号の問題、交通安全、災害対策といったことについて、地域のことを良く知っている皆さんでもなかなか意見が言えない状態となっていると思う。今後の進め方として、もちろん喫緊の打ち合わせをしなければいけない課題があれば会議を招集していただいて構わないと思うが、ある程度用地の目途がついて、この辺を小学校にした場合についての意見が欲しいという方向性が示されればいいが、もし時間がかかるようであれば、次回の開催を 10 月に予定しているとのことだが、先送りしても構わないと思う。委員の皆さんはどのように考えるか。</p>
委員	<p>例えば候補地をいくつか選べるに至った場合は、住民に対し「いくつか候補地があってどこでも選べそうですがどこがいいですか」というように聞いていただけるのか。それとも市で選ぶのか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>学校を建設する場所については、市として場所を決めた上で土地所有者の方に内諾をいただくことを考えているので、検討会議に向けて数か所候補を提示し、その中から選択していただくことは不可能である。市で場所を決めたとしても、最終的に土地所有者の方のご承諾がないと先に進めない。市がいくつか候補地をあげて皆さんに選んでいただくという決め方は考えていない。皆さんにお伝えする時は、場所が決まって用地の確保が確実となった段階になる。</p>
委員	<p>いくつか場所の候補があって、その中でも市が一番良いと考えている場所があると思うが、他の候補地も快く承諾してもらえることとなった場合、その中から第一候補、第二候補ということで決めていくのか。</p>
事務局	<p>市としては、土地所有者の方に、地域の方々がこの場所が良いというので学校用地にご協力願えますかという相談の進め方はできない。様々な検討をした結果、市として、学校用地としてここをお願いしたいという決定をお伝えして、土地所有者の意向を伺うこととなる。市が強制的に協力を願うようなことは考えてない。協力いただける土地が決まった後に皆さんに場所を提示することとなる。この点についてはご理解いただきたい。</p>
委員	<p>現在、候補地に関しては具体的に進めているのか。</p>
事務局	<p>冒頭でお話ししたように、候補地は検討している。ただし、現在は土地所有者の方にお話しするまでに至っていない状況である。市の内部で調整をしており、早急に場所を決めることができると考えているが、コロナの関係もありこの時期に素早い対応を行いにくいという状況であるため状況を見ながら進めている段階である。</p>
委員	<p>今、コロナ禍の中で進めるのが大変だと思うが、先ほど意見があったように、学校用地が提示できる段階までこの会議を少し延ばした方が良いような気もする。今まで5回参加したが、環境面、登校する場合の事情など、多くの意見が出ていると思う。その他のことは具体的なことが出てこないイメージできないし、安全面やスクールバスなどについても意見交換が進まないと思う。そうしたことを考えていただきたい。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>事務局が提示しているスケジュールで会議を開催するなということではない。土地が決まらない場合には日程を延期し、土地が決まって具体的な話ができるようになってから会議を進めた方が良いのではないかとということである。この点を考慮しながら今後の日程を組んでいただきたい。これから日程の説明があると思うが、委員は日程を空けておいていただいて、やはりまだ会議の開催ができないとなった時には延期し、通知をいただければ良いと思う。もちろん話し合う内容があれば会議を開催して構わないが、具体的なところになかなか踏み込めない状況なので、少し柔軟に考えていただきたい。本日の議事これで終了するが、今日のご意見を参考に今後のテーマなどを決めていただければと思う。</p>
<p>議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">令和2年 10 月 8 日</p> <p>会 長 の 署 名 <u> 近藤 勝彦 </u></p>	